

令和5年6月定例県議会の概要について

概 要

「一般質問」での教育委員会関係の主な質疑応答

山田 朋子 議員

◇教育行政について

(1) A I ドリル等のサービスの導入について

- ・「学習データ活用による個別最適な学びの推進事業」の取組概要と、次年度以降サービスの利用を継続する場合の費用負担についてお尋ねしたい。

(教育長答弁)

本事業は、県立高校が、A I ドリルの実証研究として導入しているもので、18の指定校が11の教材を使用することとしております。

来年度以降、A I ドリルを導入する場合には、教科書や参考書と同様、利用料金は保護者負担が基本となるものと考えております。

(2) 休日の部活動の地域移行について

- ・新たに地域移行することにより保護者負担が生じている。今年、新たに6箇所で開催するモデル事業では、各地区において、保護者負担がないよう取組をお願いしたい。

(教育長答弁)

各市町においていろいろ工夫しながら、できるだけ負担が生じないよう取り組みたいと聞いております。